

スミセイ Vitality カップ
JVA 第 46 回全日本バレーボール小学生大会
山口県決勝大会開催要項

| | |
|---------|---|
| 主 催 | 公益財団法人日本バレーボール協会／一般社団法人日本小学生バレーボール連盟 ／読売新聞 |
| 後 援 | 公益財団法人日本スポーツ協会日本スポーツ少年団／山口県／公益財団法人 山口県スポーツ協会 |
| 特 別 協 賛 | 住友生命保険相互会社 |
| 協 賛 | ゼビオグループ／デサントジャパン株式会社／株式会社ピーアンドピー浜松 ／丸大食品株式会社 |
| 協 力 | 株式会社プレナス |
| 主 管 | 山口県バレーボール協会／山口県小学生バレーボール連盟／周南市バレーボール 協会 JVA 第 46 回全日本バレーボール小学生大会山口県大会実行委員会 |

- 1 ブロック予選会 女子、混合の部については、県内8ブロックにおいて、5月24日(日)までに予選会を終える。男子については、予選会を行わず県決勝大会のみとする。
- 2 決勝大会 2026年6月20日(土)・21日(日) ゼオンアリーナ周南
- 3 参加資格 (1)2014年4月2日以降に生まれた者で、2026年5月1日現在、山口県内に設置されている、国・公・私立の小学校に及び各種学校に在学していること。県外者については、山口県小学生バレーボール連盟(以下、県小連)に報告していること。
(2)公益財団法人 日本バレーボール協会チーム登録規定にもとづき、令和8年4月1日以降、ブロック予選会前日までに、公益財団法人 日本バレーボール協会-MRS に登録を済ませていること。※今大会中、他チームから登録し、その後移籍した場合、全国大会についての出場は認められない。
- 4 チーム編成 (1)監督1名、コーチ2名まで、マネージャー2名まで、選手14名の計18名以内とする。
(2)監督・コーチは成人(18歳以上で選手の引率責任を果たせる者)であること。また、1名以上は JVA ベーシックコーチライセンス、日本小学生バレーボール連盟認定指導者または(公財)日本スポーツ協会認定バレーボールのスタートコーチ・コーチ1~4のいずれかの資格を有していなければならない。また、有資格者は、試合時にはそれらを証明する証明書等を胸にさげておかなければならない。山口県大会において監督は、当該年度の監督・チーム研修を受講していなければならない。
(3)成人のベンチスタッフは、日常子供たちの健全育成を目指して指導に当たっていると大会実行委員会が認めた者。暴力、暴言、セクシャルハラスメント等、指導者として不適切な行為を行っている者の出場は認めない。
(4)ベンチスタッフは、チームスタッフとして JVA-MRS に登録され、且つ、宣誓書に署名した者に限る。

(5)他都道府県在住であって新年度登録の際に移籍登録した選手は、ベンチに3分の1以内とする。また、コート上には、2名以内とする。他都道府県在住であっても、前年度までに登録していれば、この制限の対象とならない。監督は試合時に、新年度移籍登録選手の番号を審判員と確認しておくこと。

(6)ブロック予選通過チームは、県決勝大会において監督、コーチ、マネージャーを変更できる（同一団体内に限る。）選手についても、同一団体内で参加資格を満たしているものであれば、ブロック予選大会と違う選手に交代してもよい。ただし、同一団体であっても、他部門に参加している場合には、大会期間中（予選から本大会）は他のチームの構成員として参加することはできない。同じ部門に複数チームが参加している場合においては、上位大会に参加申し込みする際に、敗戦したチームのメンバーも含めて1チームに編成し直して申し込みすることができる。

※ 全国大会においても同一団体内で参加資格を有しているものであれば、都道府県大会と違う選手に交代してもよい。

(7)混合の部では、コート内に男子及び女子が常に1人以上いること。

- 5 参加料 予選に参加するチーム毎に5,000円、県決勝大会に出場するチーム毎に一日につき6,000円を徴収する。（予選は各ブロック理事が徴収する。決勝大会の一日目は銀行振込、二日目は当日受付時に徴収する。）

(決勝大会1日目参加料振込先)

金融機関 山口銀行美祢支店（普通）6199140

受取人氏名 やまぐちけんしょうがくせいばれーぼーるれんめい かいちよう やまきかつひき
山口県小学生バレーボール連盟 会長 山崎勝之

振込み締め切り日 令和8年6月3日（水）

- 6 競技規則 2026年度（公財）日本バレーボール協会の定める6人制競技規則小学生ルール規則による。
- 7 競技服装 (1)選手の背番号は1~99とするが、1~14が望ましい。
(2)ユニフォームの背番号の色は、ルールに則って地の色と対照的な色を使用し、誰もが見えやすいものにする。胸部もしくは背部にJVA-MRSに届け出たチームネーム、または、それを特定できる略称をつけること。
(3)監督、コーチ、マネージャーの服装は統一された服装であること（短パン、タンクトップは不可）。また、監督、コーチ、マネージャー章を各チームで用意し、必ず左胸につけること。ただし、小学生がベンチスタッフでとして入る場合は、短パンを認めるがシャツの色は他のベンチスタッフと異なってもよい。
(4)混合チームのユニフォームは、相手チーム、観客、レフェリーから見て明瞭に男女の区別ができるように、男女のユニフォームのカラーやデザイン面に注意すること。（JVAユニフォーム規程図解リベロプレーヤーのユニフォーム参照）
- 8 競技方法 県決勝大会は、リーグ戦とトーナメント方式により行い、一日目は、チーム帯同審判による相互審判とする。但し、ブロック予選会はブロックに一任する。
- 9 審判員 参加チームの（公財）日本バレーボール協会公認審判員による相互審判とする。なお、審判員を2名以上用意する帯同審判制を採用する。審判員については、審判服を必ず着用する。ただし、審判服がない場合は、上が白の襟付きシャツ、下は紺のズボンとする。（詳細については、ブロック理事に問い合わせること）

- 10 使用球 (公財) 日本バレーボール協会が公認する人工皮革軽量4号球カラーボール
男子・混合の部 ミカサ (V400W-L) 女子の部 モルテン (V4M5000-L)
- 11 表彰 男子・女子・混合の部 各1～3位までを表彰する。(県決勝大会)
- 12 申込み 各チームは「参加申込用紙」と「チーム加入選手一覧」(JVA-MR S)を各ブロック理事へ提出すること。

締切 (男子・女子・混合共に同日) 2026年5月 日 (各ブロックで決定)
各ブロック理事は、担当ブロック予選が終わり次第、「ブロック予選の結果」を総務委員長まで SNS 等で報告すること。なお、予選実施前に必ず、「参加申込用紙」「チーム加入選手一覧」(ブロック予選用・県決勝大会用)について、**本要項の4.「チーム編成における要件を満たしているか」確認し、不備があった場合は、受け付けないこととする。**

県大会出場が決まったブロック代表チームについては、別に定める電子データ様式に入力後、県小連Eメールアドレスへ送付すること。原本の県決勝大会用参加申込書・チーム加入選手一覧については、県決勝大会出場チームについてのみ抽選会に持参すること。

事前締切 2026年6月3日 (水)

提出締切 2026年6月6日 (土)

提出先 県小連理事会

- 13 組合せ抽選 主管団体で代理抽選を行い、県小連 HP で発表する。
- 14 その他
- (1)申込み責任者は、出場申込みの際、保護者の承諾をとり、当日の選手の健康状態に留意し、責任を持つこと。
 - (2)女子・混合の部における決勝大会出場チーム数は、各ブロックの登録団体数に応じて決定する。
 - (3)大会期間中選手が負傷した時は、スポーツ傷害保険を受けるので、各チームで加入しておくこと。
 - (4)試合中の事故については、主催者で応急手当は行うが、それ以上の責任は負わない。
 - (5)男子・女子・混合の部とも全国・中国ブロック大会への出場チームは、県決勝大会の成績を考慮し、県代表としてふさわしいチームを県小連が推薦する。
 - (8)前項の県小連が推薦するチームは、県小連パワーアップ錬成会の参加を義務要件とする。